

商品名	価格	kg	細かさ	焼成温度(°C)	扱い易さ	備考
<b>白・黄土</b> : 釉薬を掛けて、その発色を楽しむ場合に向く。						
並信楽粘土	¥2,500	20 kg	60目	1200~1250	○	くせがなく、掘った土と混ぜるベースにも向く。
水ひ土白	¥3,300	20 kg	80目	1200~1250	◎	きめが細かく、電動ロクロで特に使いやすい。
古陶小	¥2,600	20 kg	24目	1200~1250	○	中粒入りだが扱いやすい。
古陶大	¥2,600	20 kg	6目	1200~1250	▲	大粒入りで、ロクロでは注意が必要。
ビーズ粘土	¥1,600	4 kg	60目	1200~1250	○	ピンク、黄、青色のビーズ状の粒入り
美濃水ひ土	¥2,900	20kg	80目	1200~1250	◎	きめが細かく、電動ロクロで特に使いやすい。
<b>赤土</b> : 釉薬の発色は下地の色に影響される。還元焼成では鉄分の影響で変形しやすい。						
水ひ土赤	¥3,300	20 kg	80目	1200~1250	◎	きめが細かく、電動ロクロで特に使いやすい。
水ひ土鉄赤	¥3,400	20 kg	80目	1200~1250	◎	きめが細かく、電動ロクロで特に使いやすい。
鳴海織部土	¥3,300	20 kg	80目	1200~1250	◎	きめが細かく、電動ロクロで特に使いやすい。
赤土 1号	¥2,650	20 kg	24目	1200~1250	○	小粒入りだが扱いやすい。
赤土 9号	¥2,800	20 kg	80目	1200~1250	○	きめが細かい。赤みが弱め
赤土 10号	¥2,800	20 kg	24目	1200~1280	○	他の土に比べ、上限温度がやや高く、薪窯に向く。
楽赤土	¥2,700	20 kg	24目	800~1230	△	焼成温度巾がひろい。酸化でも赤みが強くでる。
<b>御影土</b> : 黒い鉄粒の入った土(黒御影のみ白粒)。						
白御影土	¥1,200	4kg	60目	1200~1270	△	白地に黒い点がでる。
黄御影土	¥1,400	4kg	60目	1200~1250	△	黄地に黒い点がでる。
黒御影土	¥1,600	4kg	60目	1200~1250	△	黒地に白い中粒入り。
桃御影土	¥1,400	4kg	60目	1200~1250	△	ピンク地に黒い点がでる。
灰御影土	¥1,400	4kg	60目	1200~1230	△	グレー地に黒い点がでる。
<b>泥土</b> : きめが細かく、色のついたもの。						
黒泥	¥1,600	4kg	80目	1200~1230	○	黒一色。
朱泥	¥1,300	4kg	80目	1180~1230	△	濃朱色。酸化でも赤みが強い。無釉が面白い。
<b>ご当地土</b> : 有名陶器産地の土、もしくはそれに似せた土。						
古瀬戸土	¥2,800	20 kg	40目	800~1250	○	織部、黄瀬戸との相性がよい。黄色味が強い。
古瀬戸白土	¥2,800	20 kg	40目	800~1250	○	織部、黄瀬戸との相性がよい。白色。
志野白	¥4,100	20 kg	40目	1200~1250	○	志野釉との相性がよい。
志野赤	¥4,300	20 kg	40目	1200~1250	○	志野釉との相性がよい。
萩土	¥2,700	5 kg	60目	1200~1250	◎	白萩と組合わせ還元焼成すると御本手がでやすい。
<b>特殊土</b> : 特殊な用途で使う土。						
土鍋土A	¥2,500	10 kg		1200~1250	△	土鍋など、火にかける作品用。
道具土A	¥1,300	4 kg			△	さや作り、作業用
<b>磁器土</b> : 磁器用の土。色は非常に白い。						
京風磁器土	¥3,700	20 kg	240目	1200~1300	▲	焼成温度が高くしないと透明感と強度はでない。
半磁器土	¥3,700	20 kg	120目	1200~1300	△	きめが細かく、非常に白い。

※「扱い易さ」 ◎非常に使いやすい ○使いやすい △ややクセがある ▲非常にクセがある

